

県名: 中国BC
 報告日: 令和4年6月20日
 報告者: 広島県 光村

1. 都道府県青年部の活動報告

都道府県名	年月日	活動報告
広島県	R4.6.10	通常総会(RCC文化センターにて)
岡山県	R4.5.14	通常総会(対面)
山口県	R4.5.28	通常総会(山口グランドホテルにて)
島根県	R4.5.27	通常総会(ホテル華満にて)
鳥取県	R4.5.21	通常総会(セントパレス倉吉にて) 懇親会(親会と合同)

2. ブロックの活動報告

年月日	内容
R4.6.18	令和4年度第1回中国ブロック役員会

3. 構造設計者との交流活動の状況報告(各府県で実績があれば記入願います。)

年月日	内容
	特になし

4. その他(近況報告・市況等)

府県名	内容
広島県	各社ばらつきがあるが全体的には工場稼働率は上がっている模様 見積に関して件数は少なめ 鋼材の高騰で今後物件の中止や延期も出てきそう
岡山県	Hグレード以上は忙しいが、Mグレード以下は全体的に仕事量、見積り共に減っている様子。 各社激しい材料単価の上昇に困っている。 材料確保については以前よりは緩和されてきている。
山口県	M、Hグレードは年内の仕事量を確保しているところもあれば、夏以降仕事が薄いと言われるところもある。 Rグレードにおいては仕事が少ない印象。全体的に稼働率は70%から100%。 見積も全体的に少ない模様。 7月で鋼材の値上がりも話に聞くと、材料の高騰を危惧されている。
島根県	夏まではどこも仕事量を確保しているが、秋以降は多い所少ない所の格差がある。 例年より見積件数も少なく、先行きに若干不安がある。
鳥取県	各社仕事量、1～12ヶ月程度。(工場稼働率は70～90%) 昨年度より大型見積もりは少なくなっている。 材料の価格高騰により材料を抑えるのに困難している。 今後も消耗材、塗料の値上がり傾向が続く